



南台 校長室だより

令和3年度

No. 98

～HPにはカラー版を掲載しています～

様々な方々のおかげ…軽井沢移動教室

7月からの延期、そして区全体の調整で1泊2日での実施となった5年生の軽井沢移動教室ですが、感染症が収まり、天候にも恵まれて無事に全員参加で実施できました。延期、縮小であっても子供たちは前向きに楽しみにしていました。

見学コースやプログラムは子供たちと相談して軽井沢の現地に行かなければできないことを中心に組み直しました。出発時に前向きに物事に取り組んでいく5年生と伝えましたが、移動教室中、様々なことを進んで行き、楽しむ姿が随所に見られました。2日目には食事の準備、部屋の片付けと素早くみんなで行うようになりました。3日目があったら更にきっと…と思いますが、それは来年、6年生の移動教室にとっておきましょう。

今回の軽井沢移動教室の延期実施の実現にはたくさんの方々にお世話になりました。土日も含めた延期日の設定とバスの確保（バスガイドさんは確保できませんでしたが…）、コースの再設定（残念ながらキャンセルした施設もあります）、休業日の中でナイトウォークの専門家のガイドさんを揃えて対応して下さったピッキオのスタッフ、早い夕食と遅めの入浴に対応して下さった少年自然の家の皆さん、時間差をつけて案内、買い物をさせて下さった発地市場の方々…。忙しい1泊2日の行程の中でもしっかり活動できたのは様々な方のおかげです。

1日目に訪問した松井農園の方はこのようなことをおっしゃっていました。

「やはり、コロナ過で訪れる人が少なくみんなが困っています。物品の流通も厳しく、出荷できないレタスをどうぞお持ちいただけたらと思っています。でも今回、移動教室で軽井沢に来てくれていろいろなところがうれしく思っています。お弁当屋さんもそうだし、見学先の施設もそうです。もちろん、中野区の宿泊施設もそう思っていると思います。早く普通の形でみなさんが来てくれるようになるといいなと思っています。」

社会とのかかわり、軽井沢現地の訪問先の方々とのかかわり、見えないところで対応している方のかかわりがあって、5年生学年学級の仲間とのかかわりが深まった軽井沢移動教室となりました。何より子供たちは前向きに活動していました。延期、縮小とありましたが、保護者の皆様には準備段階からのご理解、ご協力をありがとうございました。



晴れ渡った青空



アプトの道から…



真っ赤に熟したリンゴ



アップルカッターで…



ピッキオナイトウォーク



学園の方のお話…



iPadも活用



佐久パラダアスレチック